

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年 2月20日

配布数 6

回収数 6

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール山形城西

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	割合（％）				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容は改善目標
						はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答		
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4	0	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	・利用人数が4～5名の時、訓練室にパーテーションがあるとより良いと感じたことがある（机上活動時） ・時間帯によっては余裕スペースがない時もあるが、人の配置は工夫して行っている。 ・3セッション目の人数が増えたため、活動内容によっては狭く感じることもある。③④の利用時間等検討してもいいかもしれない。	・活動内容や部屋を工夫しながら行っています。 人数や配置、追加等を慎重に検討しメンバー構成を行っています。 ・場面に応じて施設的环境を設定し、活動しやすい環境を作っています。 ・机の向きの工夫や、代替え（段ボール牛乳パック）での工夫を行っています。
	2 職員の配置数は適切であるか	2	4	0	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	・利用人数増加に伴い、指導員不足となってきているように感じている（個別セッションなのに指導員1名にお子様2名となることもある）	・職員体制は基準を満たしている配置ではあるが、不足の状況ではないが、職員全員で協力し、対応していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
業務 改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どもへの支援、相談支援共々、トライアンドエラーを繰り返しながら、日々の療育の質の向上を図っている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・貴重な意見として受け止め、改善に努める。	・利用者様からは施設運営に関心を持って頂く為、ご協力、ご理解のもと、今後の改善に努めています。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	・施設間での研修が多く、外部への研修参加が少ない。	・多くの研修を実施しているので、有効的に参加、活用していきます
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	11 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	12 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・集団希望の場合も、職員間や保護者との間で（事業所の相談員とも）子供の状況や状態にあった支援かよく話し合い計画を作成している。	
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
18 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・必要性の高いことはその日のうちに、そのほかは翌日までに（翌週明けになることも）必ず共有している。	・日々の職員間のカンファレンスで情報の共有を行っています。	
19 定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
関係 機関	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	21 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		・連携においては各相談支援事業所とのやり取りが強く、母子保健、子ども子育て支援との連携は希薄であるため、今後の連携を図っていきます。
	22 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		・関係機関との各種担当者会議であったり、関係機関連携での訪問を行っています。地域連携という形で情報の共有、役割分担の確認を今後も行っていきます。

や保護者との連携	23	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	・小学校との連携をもっと強化していき、通われている子どもの就学相談に活かしたい。	・外部の関係機関とは、療育を提供するという優先すべき業務があるため、出来る範囲で行っていきます。
	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	0	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	・少しずつの〇〇を確立しつつあり連携をとっている。 ・並行利用されている児発の事業所と、これから連携をしていく予定。	・子ども部会の開催により、横の事業所間での関係性が構築出来る様になってきた事もあり、今後更に連携や相談を図り関係性を強化して行きます。
	25	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	・スクール長が参加してくださっている。	・子ども部会は今年度より本格的に開催され始めたので、積極的に参加をしています。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
保護者への説明責任等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・契約時、スクール長からして頂いている。	
	28	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・事業所内相談支援または振り返りを介して～対応している。	
	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		・書類等の持ち出しは原則として行っていない為、利用者様への配布の間違い等には十分確認を行なっていきます。 ・研修等通し、取り扱いの注意点を確認、互いの意識を高めていきます。 ・デスク周りやPC内の情報にも注意を図っていきます。
33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
非常時等の対応	34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	・けがや事故にならないよう配慮している。 今後もないようスクール内で事例を共有していきたい。	・大きな怪我、事故は発生していないものの、常日頃からのヒヤリハットの意識、予想される姿を想定しながら環境設定を行っていきます。
38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			